

但馬におけるウスバシロチョウの新産地Ⅱ

木下 賢司*

但馬におけるウスバシロチョウの新産地については IRATSUME No6 で報告したが、1982年度にも調査を行い、若干の新しい棲息地を確認したので以下に報告しておく。

・矢田川流域

1982, 5, 10	香住町	守柄
"	"	三谷
"	"	大谷
"	"	浅井
"	"	小原
"	"	八原
"	"	境
"	"	山田

守柄、三谷付近では、数頭を見かける程度で少ないが、上流に向うにつれてその数を増し、浅井、小原付近からは矢田川河原にも見られるようになってその数は多くなり、特に境、山田付近では極めて多い。

・竹野川から三椒川（竹野川支流）流域

1982, 5, 7	竹野町	興神谷
"	"	訪岡
"	"	森本
"	"	銅山
"	"	下村
"	"	床瀬

各地とも集落を中心とする斜面に多く、河原にも見られる。ただし、竹野川流域の興神谷及び三椒川上流域の床瀬ではその数は少ない。

・奈佐川（円山川支流）流域

1982, 5, 8	豊岡市	伊賀谷
------------	-----	-----

1982, 5, 8 豊岡市 辻

" " 目坂

伊賀谷では集落周辺の畑の中や斜面のみに見られ、集落を外れると見られない。辻から目坂にかけては河原や斜面に普通に見かけられる。

・小佐川(円山川支流)流域

1982, 5, 12 八鹿町 石原

" " 日畑

1982, 5, 16 " 加瀬尾

" " 妙見

妙見山の麓の石原や、標高の高い(700m)の妙見付近では極めて少なく、中腹の日畑(400m)や、加瀬尾(500m)では極めて多い。

・建屋川(円山川支流)流域

1982, 5, 13 養父町 餅耕地

" " 長野

" " 坪井

餅耕地及び長野では多数見かけるが、最も上流の坪井では少なくなる。

・円山川上流域(神子畑川支流)

1982, 5, 13 朝来町 上八代

極めてその数は少なく、採集できたのは1♀のみで、その個体は白色傾向が強く、かなり小型だった。

今回の調査で感じたことは、地域によって個体の大きさや、特に黒化程度の変異がかなりはっきり分れていて、写真で示す通り、同一河川の上流と下流とをとってみても、かなりの変異が認められる。写真は矢田川下流の浅井と上流の山田の個体及び竹野川下流の坊岡と上流の床瀬の、いずれも各の比較写真であるが、矢田川、竹野川ともに上流の個体の方が黒化の程度が強いことがわかる。(ただし、同地域の個体の中にもかなりの変異が認められ、一概には比較できないので、写真の個体はその地域の平均的なものを選んだ)

次に気付くことは、発生地の高標高のことで、矢田川流域の香住町三谷(標高10m以下括弧内の数字は標高を示す)、香住町守柄(20)や、佐津川流域の香住町畑(50)、竹野川流域の竹野町奥神谷(10)と、かなり低地から発生地が

但馬におけるウスバシロチョウの新産地

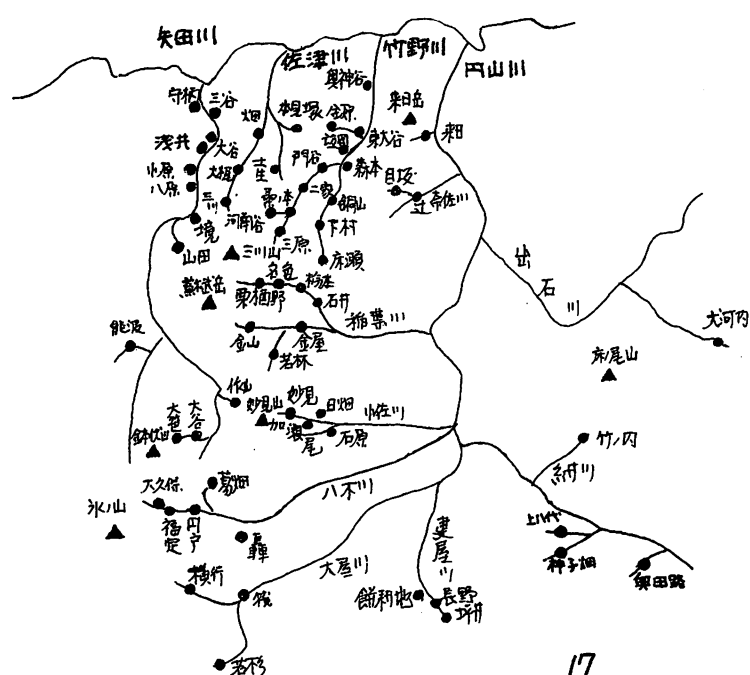
あり、上流域まで連続してその産地が見られる。私などが思っていた、ウスバシロチョウは山地の蝶であるというイメージは、低地から山地にかけて分布の広い蝶であると改めなければならぬ感じである。

ところが、円山川流域に限ってみると、なるほど、城崎町来日(20)、豊岡市辻(50)と低地にも産地があるにもかかわらず、それより高地の記録がいずれも、円山川の支流上部の稲葉川流域、日高町石井(150)、八木川流域、関宮町葛畑(400)、外野(400)、小佐川流域、石原(250)、大屋川流域、大屋町篠(200)、建屋川流域養父町餅耕地(200)、出石川流域東河内(300)、糸井川流域竹ノ内(200)、神子畑川流域上八代(200)、と標高が高く、それより上部には多くの産地が知られているが、それ以下では産地の記録がなく、矢田川や佐津川、竹野川流域に見られるように、低地からの連続した分布が見られない。

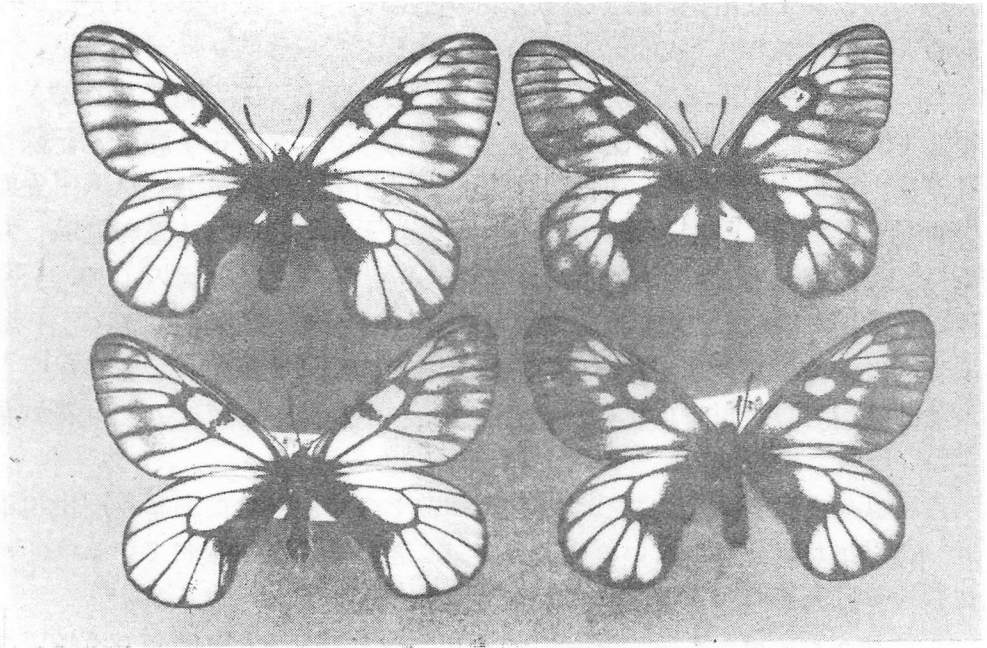
これは何を意味するのだろうか。何故その中間部分にあたる円山川本流域近くに産地が見つからないのだろうか。産地として知られている以外の場所にも、食草もあり、環境も産地と大差ない所が沢山あるのだが...

ただ、今言えることは、食草の分布が、即本種の分布と一致するというような単純なものでないということだけである。

この空白部分が、単に調査の不十分さからきているものなのか、それとも何かの意味があって生じているのか、円山川以東の空白部分とも併せて、興味のある問題として調査を続けて行きたい。



矢田川、佐津川、竹野川、円山川及びその支流におけるウスバシロチョウの分布概念図



ウスバシロチョウの黒化の変異

(左上)浅井産 (右上)山田産 (左下)坊岡産 (右下)床瀬産

参考文献

山本広一, (1978) 兵庫のウスバシロチョウ, 昆虫と自然 13(7): 30-33